

2026 年 9 月

紀尾井町にゆかりのある和歌山県出身のデザイナーとコラボレーション



ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町
日本の伝統工芸と現代アートを融合
ホテル開業 10 周年を記念した特別なアート展示を開催
期 間: 2026 年 10 月 1 日 (木)～11 月 13 日 (金)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町(所在地:東京都千代田区紀尾井町1-2 総支配人:芝田尚子)は、ホテル開業10周年を記念した特別アート展示「Crafting Tomorrow Produced by TANGENT × B-OWND」を2026年10月1日(木)から11月13日(金)まで開催いたします。

2026年7月27日(月)にホテル開業10周年を迎えた当ホテルでは、「Heartfelt Reflections～未来へ紡ぐ、美しい記憶～」をテーマにこれまで10年共に歩んできた想いを新たな未来へとつなぐイベントやプランをご用意しております。今回はホテル開業10周年を祝う特別なイベントとして、紀尾井町にゆかりのある和歌山県出身のデザイナー吉本英樹氏率いるアート&デザインスタジオ「TANGENT(タンジェント)」と、アート・工芸作品のプラットフォーム「B-OWND(ビーオウンド)」のコラボレーションによるアート展示を開催いたします。

日本の伝統工芸を軸に国内外で活躍する両者が協働し、伝統的な素材や技法を現代的な視点で融合させた先進的な作品を展示いたします。世界中から多くの人々が集う高層階のロビー(36F)で、日本の繊細な美意識が息づく新たな工芸体験に触れるひとときをご提案いたします。



Crafting Tomorrow Produced by TANGENT × B-OWND

- 紀尾井町にゆかりのある和歌山県出身のデザイナー・吉本英樹氏による特別コラボレーション展示
- 南部鉄器や川連漆器など日本の伝統工芸と現代的な視点とテクノロジーを融合
- 36F ロビーの開放的な空間で、世界中の人々が日本の美意識と出会う先進的なアート体験を提供
- 国内外の第一線で評価されるデザイナー、アーティストたちの傑作が集結
- 地上約 180m の“ギャラリー”のようなホテルで、東京の絶景とアートが織りなす唯一無二の情景

◎本件に関する報道各位からのお問合せは
ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町 セールス&マーケティング: 広報担当
TEL: 03-3234-1191(直通) FAX: 03-3234-1179
URL: <https://www.princehotels.co.jp/kioicho/>

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

アート展示「Crafting Tomorrow Produced by TANGENT × B-OWND」

期 間 : 2026 年 10 月 1 日 (木)～11 月 13 日 (金)

場 所 : ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町 ロビー (36F)

出展作家 : 吉本英樹、Michael Young、佐藤圭、ノグチミエコ、奥直子

W E B : <https://www.princehotels.co.jp/kioicho/10thanniversary/art/>

お問合せ : TEL:03-3234-1111 (9:30A.M.～6:00P.M.)



吉本英樹 / TANGENT ファウンダー、デザイナー

1985 年和歌山県生まれ。2015 年ロンドンにて「TANGENT」を設立。デザインとエンジニアリングの両視点から領域を横断したプロジェクトを展開し、グローバルラグジュアリーブランドへのコンセプト提供や、伝統工芸と現代技術を融合させるイニシアティブ「Craft x Tech」を創立。2025 年大阪・関西万博では関西パビリオン・和歌山ゾーンの総合ディレクターを務めた。



石上 賢 / B-OWND プロデューサー

株式会社丹青社にて 2019 年にアート・工芸作品のプラットフォーム「B-OWND」を立ち上げる。工芸が持つ歴史性と時代性の掛け算で新しい価値を生み出す「付加価値プロデュース」事業として、アーティストのマネジメントから作品の販売、ブロックチェーンによる真正性担保、空間デザインの知見を活かした体験設計・IP や他業種との協働、海外展開までを一気通貫で手掛けている。

展示作品

■ Produced by TANGENT



「Arc」 吉本英樹

秋田県の伝統工芸・川連漆器で仕上げた、日本の「弓」をモチーフとするフロアライト。鎌倉時代から続く武具への漆塗りの歴史をルーツとし、漆黒や朱の深みある艶と、現代の住空間にしなやかに馴染むミニマルなフォルムが特徴。



「Lotus」 吉本英樹

秋田県の伝統工芸・川連漆器で仕上げたデスクランプ。平たい皿が中空に浮かぶ姿を蓮の葉になぞらえてデザイン。モダンな造形でありながら、天然漆ならではの確かな質感と存在感を放つ。



「Craft x Tech Tohoku Project - Blossom Links」
南部鉄器×Michael Young

南部鉄器モジュールを計算に基づき組み合わせたテーブル。デザイナーのマイケル・ヤング氏が自身の過去の研究を見返し、数学的制約の中で機能と構造を追求。伝統的な桜模様と幾何学模様を 3D プリント技術を用いて表現している。南部鉄器は、伝統工芸士・佐藤圭が製作。

■ Produced by B-OWND



「10 の x 乗 m Where are you?」 ノグチミエコ

自在に変容するガラスという素材を通じ森羅万象に宿る神秘的な気配を表現する作家・ノグチミエコが製作。透明なガラスの内部に壮大な景色やエネルギーを凝縮させ、100 億光年という最果ての宇宙までを神の目のように徐々に俯瞰することで、ガラスの可能性を最大限に引き出した渾身の作品。自身と宇宙の境界を曖昧にし、「あなたはどこにいるのか」という問いを投げかける。



「タヌキ 2025 ver.」 奥直子

焼き物の本質を「空洞」とし、実用性にとらわれない「エンターテインメントとしての焼き物」を模索する陶芸家・奥直子が製作。ユーモラスな外観を覗き込むと、内側の空洞に鮮やかな釉薬の世界が広がる。外と内、モノと空間の間に生まれる東洋的な「間」が想像力を誘い、鑑賞者の心中に新たな物語を紡ぎ出す。



ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町はおかげさまで 2026 年 7 月 27 日 (月) にホテル開業 10 周年を迎えました。当ホテルでは、同日から「Heartfelt Reflections～未来へ紡ぐ、美しい記憶～」をテーマに、GALLERY 10th ANNIVERSARY YEAR として、これまで 10 年共に歩んできた想いを新たな未来へとつなぐイベントやプランを開催しております。

<https://www.princehotels.co.jp/kioicho/10thanniversary/>

※画像はイメージです。※上記内容は、リリース時点(9 月 29 日)の情報であり、変更がある場合がございます。最新の情報はホテルのホームページをご覧ください。